



**2024 年度
交換留学（派遣）ガイドブック**

横浜国立大学 経営学部

目次

1) 学部長、関係委員メッセージ	page.3-4
2) 交流協定締結大学	page.5
3) 留学の種類について	page.6
4) 応募資格、基準	page.7-8
5) 経営学部派遣学生 留学体験記	page.9-12
6) 現地でかかった費用	page.13-17
7) 交換留学帰国生が選ぶ「協定校お勧め授業」	page.18-20
8) 社会で活躍している交換留学経験者からのメッセージ	page.21
9) 経営学部主催英語討論（豪州）	page.22
10) 経営学部開講科目「グローバルキャリアデザイン」	page.23
11) 交換留学質問コーナー	page.24-25
12) スケジュール全体像	page.26

1) 学部長、関係委員メッセージ

学部長メッセージ

トヨタ自動車は売上の7割超を海外で獲得しています。この20年間、多くの企業で海外売上高の割合は大きく拡大してきました。経営トップに外国人が就いたり、英語を公用語とする日本企業も増えてきています。みなさんが社会に出る数年後には、この傾向はさらに顕著になっていることでしょう。国内においても多様性が進展し、諸外国のことや人々を知らずしてビジネスを展開することは難しくなっていきます。

大学生の今こそ、ぜひ、海外に飛び出しましょう。日本では当たり前なことは実は世界では全く違います。いろいろな「びっくり」を体感し、胆力を養成しましょう。また、海外に出たら一人一人が日本代表です。外国の人々の日本に対する関心は高いですから、ぜひ、海外に行く前に日本を十分に知っておきましょう。そして積極的にコミュニケーションを図り、国境を越えた友人を作ってください。留学でしか味わえない苦労や楽しさという経験は、将来のビジネスの場面でも活かされることでしょう。勇気をもって踏み出そう！



大森 明先生



Go Global, Be Global

国際交流委員長メッセージ

現代社会では、持続可能な開発目標を達成し、世界の課題に対処するために、国際的な協力がますます重要となっています。そのため、国際交流委員会は、多様な文化や価値観を理解し、共存共栄のためのリーダーシップを発揮できる人材を育成することに力を注いでいます。異文化理解を深めるための留学プログラムや国際ワークショップの提供、国際協力プロジェクトへの参加機会の提供など、学生が世界の課題にアクティブに取り組める環境を整えています。皆さんには、この機会を活かして、自らの視野を広げ、国際社会での活動に積極的に参加し、世界の持続可能な未来を築くために力を発揮していただきたいと思います。



横澤 公道先生

留学生担当教員メッセージ

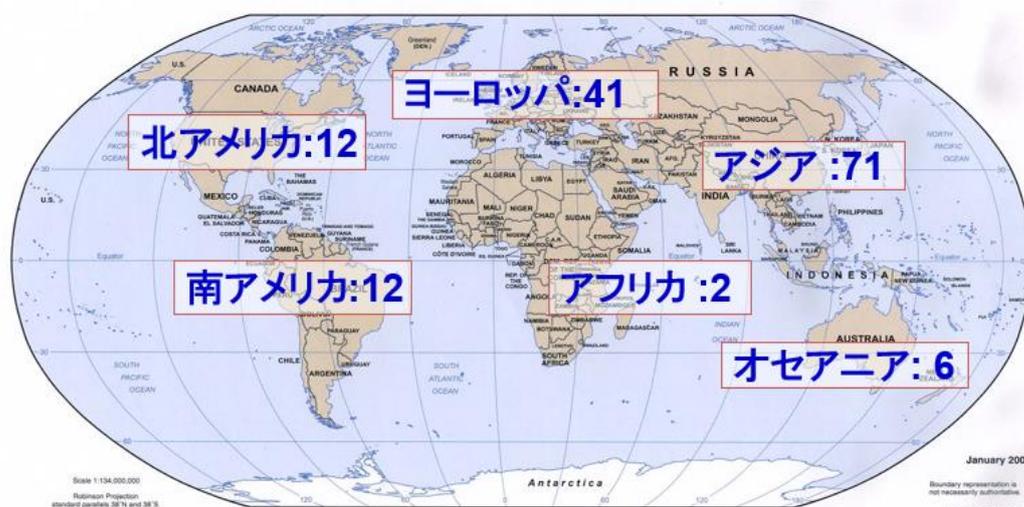
皆さんの将来のビジョンや実現したい夢についてお話を聞きながら、交換留学実現に向けてサポートします。

経営学部では、経営学や心理学をベースに、グローバルキャリアや異文化理解について学ぶ「グローバルキャリアデザイン」、国内外の大学の学生と英語でグループワークやプレゼンテーションを行う「ジョイントプログラム」、留学生と共に国際交流を深めながら、日本の産業や文化について学ぶ「留学生実地見学ツアー」等、皆さんの交換留学実現に向け各種授業やプログラムを提供し、サポート体制を整えています。これまでに交換留学を実現した経営学部生は、卒業後、グローバルなビジネスシーンで活躍をしています。まずは皆さんの将来のビジョンについて話を聞かせてください。そして、一緒に夢を実現しましょう。



石田 満恵先生

2) 交流協定締結大学 経営学部・部局間協定大学



全学部生対象・交換留学相手先大学 43か国149校 (2023.10月現在)
全学で毎年約40名※を派遣。

※2020-2021年度派遣は新型コロナウイルス感染症により、0~20名程度。

アジア

インド、インドネシア、韓国、タイ、台湾、中国、トルコ、パキスタン、バングラディッシュ、フィリピン、ベトナム、マレーシア、ミャンマー、モンゴル

中南米

メキシコ、コロンビア、ニカラグア、パラグアイ、ブラジル、ボリビア、

オセアニア

オーストラリア
 ニューージーランド

ヨーロッパ

イギリス、イタリア、オランダ、ウズベキスタン、キルギス、スイス、スペイン、スロベニア、チェコ、ドイツ、ハンガリー、フィンランド、フランス、ベルギー、ポーランド、マルタ、ポルトガル

アフリカ

エジプト
 ケニア

北アメリカ

アメリカ合衆国
 カナダ

3) 留学の種類について

横浜国立大学における留学には、「学生交流協定締結大学への交換留学（派遣）」と「休学による私費留学」があります。通常、夏季休暇中などに、1ヶ月程度、語学の勉強に行く事は語学研修となり、交換留学（派遣）には含まれません。

1. 学生交流協定締結大学への交換留学（派遣）

学生交流協定締結大学への交換留学（派遣）とは、本学と学生交流協定を結んでいる海外の大学へ3ヶ月以上1年以内留学することで交換留学とも呼ばれています。学生交流協定締結大学は、2023年10月現在43ヶ国149大学で協定により交換人数が定められています。協定大学への交換留学（派遣）には次のようなメリットがあります。

1: 本学に在籍したまま留学可能。休学の必要なし

2: 授業料は本学に納入。派遣先大学の授業料免除。

3: 単位互換制度（経営学部は教養＋専門60単位まで）

4: 各種奨学金（横浜国大奨励費、貸与型奨学金等）サポート有。

5: 留学中の安全管理として、24時間日本語対応危機管理サービスを準備。全派遣生が加入。

6: 学部教員がきめ細やかなサポート。
（各種相談、毎月報告書のフィードバック等。）

2. 休学による留学（協定校以外への留学：休学の手続きは各学部等で受付）

休学して海外で勉強する場合、本学の協定校の枠にとらわれず、各自希望する大学等を選択できますが、入学に関する諸手続き等はすべて各自で行います。また、留学期間は本学の在学期間に算入されず、本学での卒業又は修了が遅れる可能性があります。留学中（休学中）は本学への授業料は免除され、留学先大学等に支払います。休学を行う際は留学先及び留学の内容を申請のうえで許可を受け、休学の手続きをすることとなります。その内容によっては帰国後に単位互換を申請できる可能性もありますので、必ず事前に各学部等学務担当係にお問い合わせ下さい。

3. 経営学部英語討論・大学主催語学研修

夏季休暇等の長期休暇を利用して1週間~1か月ほど語学研修等に行く場合には、各自でプログラムを選定し申し込みを行います。経営学部英語討論は学務係、全学主催の語学研修は学生センター2階にある留学交流係窓口へお問い合わせ下さい。

4) 応募資格、基準

① 語学力：英語圏 TOEFL iBT70 以上 (IELTS5.5 以上)。
その他言語：資格検定、本学での第二外国語の成績など。

② 大学の成績：GPA3.0 以上。
成績が良いと奨学金が支給されるチャンスも。

③ 指導教員の許可：ゼミの指導教員の許可を得ている事。

④ 面接：英語、日本語（※韓国や中国等、現地の言語での面接を必要とするケースも有）

面接時に下記全ての応募資格を満たしているか評価を行います。

- (1) 学業成績・人物共に優秀な者。
- (2) 留学の目的及び計画が明確で、留学による効果が期待できる者。
- (3) 応募時に本学学部又は大学院の正規課程に在籍しており、協定校が定める願書締切の約3か月前~留学期間を通じて本学学部又は大学院の正規課程に在学する者。
- (4) 希望先大学が定める要件を満たしている者。
- (5) 派遣先における学修及び生活を十分に行うことができる語学力を有する者。
- (6) 応募時の通算 GPA を 3.0 以上とする。(3.25 以上が望ましい)
- (7) 応募時に保護者の同意書も提出する。(※交換留学派遣同意書)
- (8) 内定後の辞退並びに行き先変更は、原則として認めない。(※正式派遣確定は、派遣先大学の留学許可を得た時点となる。)
- (9) コンタクト教員 (ゼミ指導教員、もしくは1年生と2年生春学期の場合はリテラシー担当教員) からの推薦書 (様式自由) も応募時に提出する。推薦書は任意であるが、できる限り提出することが望ましい。
- (10) 上記条件を満たし、かつ応募前に経営学部面接にて合格した者のみを経営学部の派遣候補生とする。

交換留学（派遣）についての情報

協定大学への留学情報は下記本学の公式サイトから取得できます。

横浜国大公式ウェブ・サイト <https://www.ynu.ac.jp/>

=>国際交流・留学=>「海外留学」

経営学部・交換留学（派遣）に関する相談

経営学部教員：石田 満恵

ishida-mitsue-mb@ynu.ac.jp

全学・交換留学（派遣）に関する問合せ先

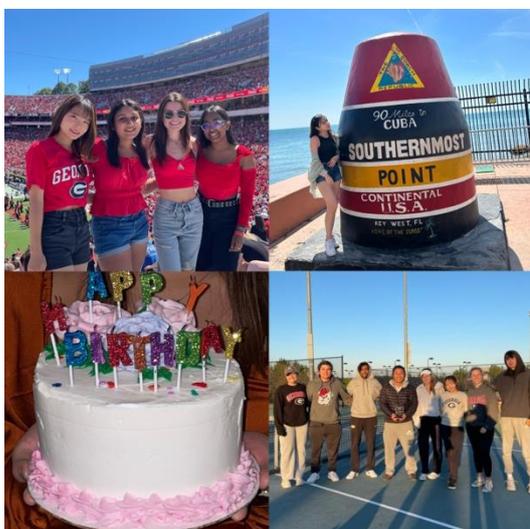
学務・国際部 グローバル推進課 留学交流係

TEL：045-339-3183, mailto: kokusai.ryugaku@ynu.ac.jp

5) 経営学部派遣学生 留学体験記-1

派遣先： ジョージア大学 (アメリカ)

派遣期間： 2022年 8月～ 2023年 5月



1. なぜジョージア大学に交換留学しようと思ったか？

自身の専攻であるビジネス (特に会計学) のレベルが高い点と、留学のような機会がなければなかなかいくことの無いような地域の大学である点からジョージア大学を選択しました。実際、授業のレベルは高く、会計専攻の生徒はUSCPA (米国公認会計士) の資格取得を目指す方が大半であったため刺激の多い素晴らしい環境でした。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと：

私は大学受験の際に取得した語学試験のスコアを、そのまま交換留学先に提出したため語学試験に関する勉強はほとんどしていませんでした。しかし高校以来久しぶりの英語の環境に少し不安があったため、高校時代の外国人の友人と何回か電話をし、スピーキングのリハビリをしていました。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

交換留学を最後までやり遂げることができたことです。度重なるカルチャーショックや思いがけないことに直面する等様々な刺激を受ける毎日でしたが、一度も心折れることなく最後まで頑張ることができて、とても自分を誇らしく思います。

4. 一番辛かったこと：

オフキャンパスへの移動が簡単にできなかったことです。ジョージア大学は都市のアトランタから 2 時間程離れた場所にあり、キャンパスも広大だったためどこへ行くにしても車が必要であり、不便でした。基本友人の車に乗せてもらい移動をしていたため、頻繁にスーパーに行くことなく済むように日用品を買いだめするなど工夫をしていました。夜は特に徒歩での移動が治安上難しかったため移動に制限があることも多々ありましたが、車に乗せてくれる現地地の友人のお陰で不自由なく生活することができました。

経営学部派遣学生 留学体験記-II

派遣先： サンディエゴ州立大学（アメリカ・カリフォルニア州）

派遣期間： 2022年 8月～ 2023年 5月



1. なぜサンディエゴ州立大学に交換留学しようと思ったか？

経営学をより深く学ぶことができる、かつ、多様なバックグラウンドを持つ人々が集まる大学で留学生活を送りたいという希望に合った大学だったためです。

元々特に地理的な希望がなかったため、先生からの助言もいただきつつ悩んだ末に決定しました。留学の目的に合った大学で留学生活を送ることができたと思っています。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと：

まずは交換留学の応募のために TOEFL のスコアを獲得しようと、TOEFL の参考書を買って勉強していました。ただ、あくまでも留学先ではより日常的なスピーキング・リスニングスキルが必要になると考えていたため、並行して Youtube で英語スピーカーの Vlog を見たりアプリを使ってスピーキングの練習をしたり、生活を意識した勉強もしていたと思います。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

現地ですぐできた友だちと、アパートのソファに座ってお菓子を食べながら、自分たちの進路などについての深い話をするのができた時間が一番嬉しかったと思います。まず、自分の心の底の考えを英語で伝えることができたことへの達成感がありました。そして、バックグラウンドが異なる人でも同じような不安を抱えていると気づき、一緒に頑張ろうねと励まし合えるような関係になれると実感することができました。何気ない日常の瞬間でしたが、自分自身で経験したからこそ、いろいろな感情が芽生え、なんだか嬉しかったです。

4. 一番辛かったこと：

9 か月間も家族と離れて生活したことがなかったので、それが一番辛かったと思います。連絡はとれますが、時差もあるので困ったことが起きたときに相談することが難しく、大変でした。ですがその分、友だちと交流して支え合ったり、自分で決断をして様々なことに挑戦していく機会が増えたりしたとも思っています。

経営学部派遣学生 留学体験記-III

派遣先：国立清華大学

派遣期間： 2022年 9月～ 2023年 6月



1. なぜ国立清華大学に交換留学しようと思ったか？

私はもともと高校時代にニュージーランドへ留学した経験があったので、英語圏以外の国へ留学したいと考えており、また、日本と深いつながりがある国へ留学したいと思い、台湾を留学先として選びました。清華大学は都心から少し離れた場所にあり、勉強やキャンパスライフに集中できると考え、派遣先大学として選びました。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと：

授業は英語で受ける予定だったので、渡航前は英語を中心に勉強していました。私は勉強の時間を取るよりも、日常生活で英語を取り入れるスタイルの勉強方法が向いているので、ドラマ鑑賞を洋画にしたり、スマホの設定を英語にしたりなどしていました。中国語に関してはほぼ渡航後に勉強し、少し苦労したので、留学前に勉強していればより充実した生活を送れたのでは、と少し後悔しています。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

私は現地大学のダンスサークルに入っていたのですが、そのサークルの現地学生の友達と旅行に行けたことはとても嬉しかったです。日々の活動で仲を深め、コミュニティの一員に慣れていたこと、現地の学生に旅行先を案内してもらえたこと、など非常に印象に残っています。

4. 一番辛かったこと：

留学を通して、辛かった時期は最初と最後のそれぞれ一か月ほどでした。最初の一か月は日本での生活とのギャップや語学の壁を感じたため、辛かったです。最後の一か月は、残り少ない時間を充実させないと、という焦りや就活イベント、期末テストやサークルの発表など、さまざまなことが重なり、忙しくなり、ストレスで辛かったです。留学を乗り越えたことで現在は落ち着いて行動できるようになり、良い経験だったと感じています。

経営学部派遣学生 留学体験記-IV

派遣先： カーディフ大学（イギリス）

派遣期間： 2022年9月～ 2023年6月



1. なぜカーディフ大学に交換留学しようと思ったか？

カーディフ大学は経営学を学びながらも文化などの幅広い分野の科目から授業の履修ができること、穏やかな生活環境であることから留学先として選択しました。交換留学を通じて自分自身の考え方や価値観を違う角度から捉え直すきっかけにしたいと思っていたため、授業内容や生活環境ともに理想的な環境であったと思います。

2. 留学までの準備として、語学の勉強として取り組んだこと

経営学部の海外学修事前講習の授業を履修することや留学生のチューターとして活動することなどの国際的な環境に身を置くことは意識していました。

語学の学習については IELTS のテスト対策がメインでしたが、知り合いの海外出身の方と定期的に会うなど積極的に英語を使う機会を作りました。

3. 交換留学で一番嬉しかったこと：

イギリスから日本への帰国の時に現地で出会った友人に見送ってもらえたことです。1年弱という短い期間でしたが、その期間で築いてきた友人との関係や一緒に作ることでできた思い出を改めて感じる機会となり、非常に嬉しかったです。

4. 一番辛かったこと：

比較的周りの環境に恵まれたこともあり、辛い思いをしたことは少なかったのですが、日々小さな挫折の連続だったと思います。例えば少人数で行われるディスカッションの授業では、予習を十分にしたつもりでも授業で実際の議論に入っていくことができないこともありました。そのなかでも出来る範囲で最善を尽くすこと、ディスカッションでは満足のいく結果が得られなくてもエッセイではいい成績を取ることを目標にするなどの他のところでカバーすることを意識してモチベーションを維持していました。

6) 現地でかかった費用

交換留学中に現地でかかった費用をまとめています。

カリフォルニア州立大学サクラメント校 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	100,000円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	70,000円

サンノゼ州立大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	20万くらい
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	家賃に含まれる

ジョージア大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	\$3,902(1セメスター)
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	4万円 (ミールプラン)

ユタ州立大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	45,000円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	30,000円

サンディエゴ州立大学 (北米)

住まい情報	
住まいの形式	アパート
1ヶ月の家賃	120,000 円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	100,000 円

シェフィールド大学 (イギリス)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約 8 万円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 1 万円-2 万円

カーディフ大学 (イギリス)

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約 10 万円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 5 万円

マルタ大学 (マルタ共和国)

住まい情報	
住まいの形式	寮 (最初はアパートでした)
1ヶ月の家賃	約 5 万円
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	約 8 万円

オウル大学（フィンランド）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	320 ユーロ
1ヶ月の生活費（家賃以外）	50,000～70,000 円

オスナブリュック大学（ドイツ）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	€ 260
1ヶ月の生活費（家賃以外）	保険料€ 105、生活費€ 300～400

オストラバ工科大学（チェコ）

住まい情報	
住まいの形式	寮（部屋のタイプに関しては選択可能）
1ヶ月の家賃	約2万円弱
1ヶ月の生活費（家賃以外）	2万～5万円

ズーリントマスバタ大学（チェコ）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	1万5千円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	約3万円

ベルン大学（スイス）

住まい情報	
住まいの形式	Student lodge
1ヶ月の家賃	700 CHF
1ヶ月の生活費（家賃以外）	1500 CHF

イーストアングリア大学（イギリス）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約 11 万円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	約 5 万円

国立台湾大学（台湾）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	約 2.7 万円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	約 5 万円

精華大学（台湾）

住まい情報	
住まいの形式	寮
1ヶ月の家賃	10,000 円
1ヶ月の生活費（家賃以外）	75,000 円

高麗大学校（韓国）

住まい情報	
住まいの形式	アパート
1ヶ月の家賃	700,000 ウォン
1ヶ月の生活費（家賃以外）	800,000 ウォン

ハノイ貿易大学 (ベトナム)

住まい情報	
住まいの形式	アパート
1ヶ月の家賃	45,000 円ほど(電気代、水道代など込み)
1ヶ月の生活費 (家賃以外)	40,000 円

7) 経営学部交換留学帰国生が選ぶ「協定校お勧め授業」

カリフォルニア州立大学サクラメント校（北米）

授業情報	
お勧め科目	International Business

サンノゼ州立大学（北米）

授業情報	
お勧め科目	Hospitality
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Discover Business

ジョージア大学（北米）

授業情報	
お勧め科目	Elementary Sociology Taxation

ユタ州立大学（北米）

授業情報	
お勧め科目	Marketing Strategy, Principles of Management Information Systems

サンディエゴ州立大学（北米）

授業情報	
お勧め科目	English Composition for International Students and English Learners, Arts

シェフィールド大学（イギリス）

授業情報	
お勧め科目	ELTC, English for Academic purpose writing & reading
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Photograph

カーディフ大学 (イギリス)

授業情報	
お勧め科目	International Management Academic English

イーストアングリア大学 (イギリス共和国)

授業情報	
お勧め科目	Marketing communications
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	国際開発学部

マルタ大学 (マルタ共和国)

授業情報	
お勧め科目	レクチャー式のものが多く、グループワークを希望する場合はシラバスを見るべき。
お勧めコース(在籍したコース以外で評判の高いコースがもしあれば)	Degree Plus という課外授業は面白いものが多いです。

オウル大学 (フィンランド)

授業情報	
お勧め科目	Entrepreneuring for Sustainability, Saami Culture, Venture Growth Strategy, Global Business Design

オスナブリュック大学 (ドイツ)

授業情報	
お勧め科目	Deutschkurs, Innovation Management

オストラバ工科大学 (チェコ)

授業情報	
お勧め科目	Czech Language, Marketing, Globalization and International Organization, Business Management and Analysis

ズーリントマスバタ大学 (チェコ)

授業情報	
お勧め科目	advanced marketing and management

ベルン大学 (スイス)

授業情報	
お勧め科目	How to sell a product?

国立台湾大学 (台湾)

授業情報	
お勧め科目	International political economy, Neural and Behavioural Research in Marketing

精華大学 (台湾)

授業情報	
お勧め科目	Cross-Cultural Creativity and Entrepreneurship Microeconomics 1

ハノイ貿易大学 (ベトナム)

授業情報	
お勧め科目	Business ethics

高麗大学校 (韓国)

授業情報	
お勧め科目	ベンチャー経営

8) 社会で活躍する交換留学経験者からのメッセージ ～交換留学経験を活かしたキャリア形成を実現している先輩達～

氏名:山崎 正弘

卒業年度:2020年度(2021年3月卒業)

留学先:アメリカ、サンディエゴ州立大学

(勤務先:株式会社 CS-C)



私は現在 WEB マーケティングの会社でコンサルタントとして、
全国の美容室やネイルサロンなどのネット集客を支援しています。

現在の業務には、留学経験を通して培った忍耐力と発信力が活かされていると感じます。社会人になって大変なことやつらいことはたくさんありますが、それでも留学時に踏ん張ってやり抜けた経験があるからこそ、今頑張ることができています。発信力という点では、留学時代に「言語の違いによって伝えたいことがうまく伝わらない」というもどかしさを感じていました。しかし、今は言語のハードルがなく、伝えたいことはしっかりと伝えられる状況にいますので、会議などになにか発信したいと思ったら、率先して自分の意見を発信できるようになっています。

氏名:甲斐安浩

卒業年度:2021年3月

勤務業界:インターネットサービス

留学先:ハンガリー半年間、チェコ共和国1年間



留学経験で身についた力と仕事の関係:

- 新たな事に前向きに取り組む力
→新人として初めての事だらけの中、留学時代に多くの新たな事に向き合った経験が活かされています。
- 多様な価値観を理解する力
→日本人の中にも様々な価値観を持った方がいます。留学時代に培った他者理解の力は日本人と仕事をする際にも生きています。
- 専門性を意識する力
→留学時代に新卒採用が世界では珍しいことを知り、そこから専門性を高める努力を続けています。

※新型コロナウイルス感染拡大の影響もあり、2020年度～2023年度は休講。

9) 経営学部主催英語討論（豪州）

2017年度より、経営学部では英語討論（豪州）を単位化し、開始しました。修了者は、海外研修単位として2単位が付与されます。

研修目的：英語による経営学の講義を受講・聴講、英語によるプレゼン発表、現地企業訪問、現地学生との交流等を通じ本格的なビジネス英語を学び、実践的な英語の運用能力を身につける。

実施場所：英語討論（豪州）：Griffith University(オーストラリア、クィーンズランド州の公立大学)

応募資格：横浜国立大学の正規課程に在籍する学生。

基礎的な英語力を有する者（プログラムは英語で実施）。学業成績・人物共に優秀な者。

2019年度実施例：

英語討論（豪州）2020年2月22日（土）～ 3月7日（土）15日間

グリフィス大学におけるYNU Sustainable Business Management Programを通じ、コミュニケーション能力の向上、そして、ビジネスとSustainability活動の関係性について専門的な視点から理解を深める事ができました。



10) 「グローバルキャリアデザイン」-Global Career Design-

2024年秋学期より、「海外学修事前講習」の後継として、「グローバルキャリアデザイン」が新たに開講します。経営学部の海外学修科目（交換留学、英語討論、私費留学）や、学内外主催の海外プログラムや国際ボランティアへの参加等、海外学修において必要な知識・スキルを身に着ける事を目指します。交換留学を始めとする、海外学修科目に興味のある方に履修をお勧めします。

対象年次	学部1年生～
単位数	2
使用言語	日本語と英語
開講学期	秋学期 Oct-Feb
曜日・時限	金・4限
授業の目的	<p>この講義の目的は、グローバル時代のキャリア形成に対する姿勢、異文化環境下における他者とのコミュニケーション手法、コンフォートゾーンを抜けたストレスフルな環境の中でのメンタルヘルスマネジメント方法について、理論と実践の両面から学んでいくことです。また、国内外の他大学とのグループワークを通じ、実践的な英語運用方法も修得します。</p> <p>これらの学びを通じて、下記に示す将来に渡りグローバル社会で活躍するにあたって必要な視点を獲得する事を目指します。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 自己理解の視点：自己理解の重要性を学び、Berne（1957）、Dusay（1972）が開発したエゴグラムや、Holland（1985）のVPIを用いて自己理解を深めます。 2. 他者理解の視点：Rogers（1942）が提唱した来談者中心療法や、Maslow等の人間性心理学の研鑽を通じて他者を理解する重要性を学び、実技を通し傾聴手法を修得します。 3. 異文化理解の視点：Meyer（2014）のThe Culture Map等を教材とし、異文化理解の基礎理論、及び、異文化適応プロセスについて学びます。また、アサーション等、コミュニケーション手法の実践を通し、異文化コミュニケーション力の修得を目指します。 4. メンタルヘルスの視点：日本や海外における産業社会の動向と働く意識の変化の現状を理解し、心の健康の重要性と、その保持増進について考えます。 5. キャリアの視点：Super（1984）、Shein(1990)、Hansen(1997)等のキャリア理論について理解し、個人が生涯を通して持つ一連の職業や、仕事と余暇を含んだ生涯に渡るライフスタイル（生き方）について考えます。

<2023年度の様子※海外学修事前講習>

神戸大学経営学部と、英語で行うジョイントプログラムを開催しました。また、別の回では、カウンセリング資格保有者の方々にご協力いただき、傾聴ワークショップを開催し、現在ビジネス現場で注目を集めている、共感力を強化する方法について学びました。



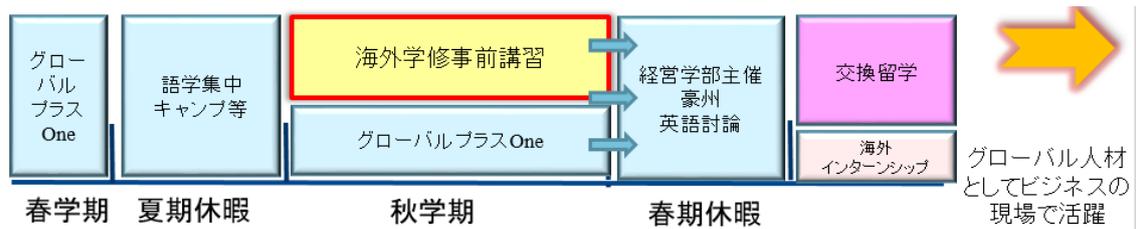
11) 交換留学質問コーナー

質問-1：どうすれば TOEFL のスコアを Up する事ができるのですか？

回答-1：語学のスコアを伸ばす為、YNU では各種語学研修プログラムを提供しています。

- 経営学部英語討論（豪州）
- チュータープログラム
- 英語開講講座（国際交流科目等）
- JOY 生とのトークタイム

<イメージ>



質問-2：交換留学をしたいけど、就職活動に影響はありませんか？

回答-2：留学先や期間に合わせて、様々な交換留学をプランする事が可能です。

	1年次		2年次		3年次		4年次		5年次	
	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期	春学期	秋学期
	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月	4~9月	10~3月
A			2月→12月 オセアニア・韓国				就職活動		卒業	
B				8~9月→6月 欧米・アジア			就職活動		卒業	
C					2月→12月 オセアニア・韓国		就職活動		卒業	
D						8~9月→6月 欧米・アジア	就職活動		卒業	
E						8~9月→6月 欧米・アジア		就職活動	卒業	
F							2月→12月 オセアニア・韓国	就職活動		卒業

■ 一次募集 ■ 二次募集

質問-3：現地での生活費を捻出できるか心配です。

回答-3：日本学生支援機構（JASSO）による留学生交流支援制度（短期派遣）奨学金に申し込みを行う事ができます。（※応募年度によって状況は変わります。）

- **JASSOが実施している給付型奨学金制度**
月額¥6万(アジア地区)
¥8万(他の地域)
支給期間:半年～1年

- **本学の採択人数:全学で約50名枠あり**
成績・国籍・保護者の収入等の要件有り

JASSOで定められた成績評価係数が2.30以上であること。

その他、海外協定大学への交換留学（派遣）を対象とするいくつかの奨学金があります。

- ✓ 日本学生支援機構（JASSO）による第二種奨学金（短期留学）（貸与型）
- ✓ 横浜国立大学奨学金（横浜国立大学学術交流奨励事業（交換留学派遣生奨学金））
交換留学派遣生を対象として、横浜国立大学から一人10万円（1回限り）を上限とする奨学金を支給しています。支給人数は年度により異なります。
- ✓ 官民協働海外留学支援制度「トビタテ！留学 JAPAN」日本代表プログラム奨学金
平成26年度から開始された、文部科学省初の官民協働プロジェクトによる留学支援で、民間からの寄附により、日本代表として海外へ派遣するプログラムです。

12) 2024 年度スケジュール全体像

時期	イベント
5 月頃	インターナショナル・ウィーク 場所未定
5 月頃	全学留学説明会 場所未定
10 月～	経営学部「グローバルキャリアデザイン」開講
10 月中旬	経営学部主催交換留学帰国報告会（※海外学修事前講習の一環として開催）
10 月中	交換留学派遣生一次募集（国際教育センター等で詳細スケジュールを掲示）
10 月上旬～10 月中旬（予定）	経営学部による面接等の選考
11 月中旬	交換留学派遣候補生の決定（一次募集）
11 月中旬～12 月上旬 ※1 月上旬候補生掲示予定	交換留学二次募集 （※一次で人数に満たず、願書提出期限に間に合う協定校が対象）
2 月以降 （※派遣先により異なる）	派遣先大学への入学願書の提出
1 月中を予定	交換留学二次募集の追加募集 （※二次で人数に満たず、願書提出期限に間に合う協定校が対象）
2 月末～3 月	経営学部主催「豪州英語討論」（予定）
6 月下旬～7 月初旬 ※7 月中旬候補生掲示予定	交換留学三次募集 （※一次、二次で人数に満たず、願書提出期限に間に合う協定校が対象）